

謹賀新年

新年明けまして
おめでとうございます。
今年もよろしくお願ひ致します。



☆ AED（自動体外式除細動器）ご存じですか？ ☆

《AEDとは…》

AED（自動体外式除細動器）とは、心臓が痙攣（けいれん）し血液を送り出すポンプ機能を失った状態（心室細動）になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

2004年7月より医療従事者ではない一般市民でも使用できるようになり、空港、駅、スポーツクラブ、学校、公共施設、企業等人が多く集まる場所を中心に設置されています。

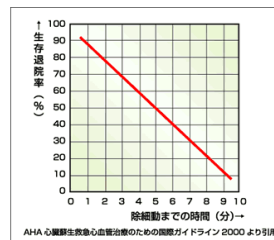
一般市民でも利用できるようAEDは、操作方法を音声でガイドしてくれます。また、心臓の動き（心電図）を自動的に解析して、電気ショックが必要な場合のみ電気ショックを流す仕組みになっています。

ちなみに2009年に一般市民の方がAEDを使用した事例は、1,007件となっています。



《1分でも早く1秒でも早く…》

心室細動が起これば時間との勝負になります。一分一秒でも早く電気ショックを行うことが重要となります。電気ショックの成功率は成功の可能性が1分ごとに約7～10%低下します。日本では、救急車の到着まで平均約8分です。グラフから見ると、8分時の成功率は20%です。救急車が到着する前に傷病者の近くにいる私たち一般市民がAEDを使用して電気ショックをできるだけ早く行うことが重要になります。



☆ 診療体制変更のお知らせ ☆

平成24年1月より、皮膚科の診療日が変更になります。これまでの毎週火曜日 朝診から、**毎週月曜日 朝診**に変更となります。

診療日変更に伴い担当医師も変更となります。

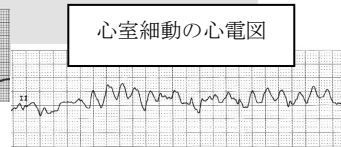
佐々木医師 ⇒ 福井 奈央 医師 (H24.1.16～)

なお、診察室に変更はありません。(地下7診)

《心室細動…》

心臓を動かしている電気系統（心臓の筋肉の一部から発信された微量の電気が伝わるしくみ）が何らかの原因で混乱すると、リズム的な収縮が行えなくなります（不整脈）。その不整脈の中でも、とくに心臓の血液を全身に送り出す場所（心室）がブルブル震えて（細動）、血液を送り出せなくなった状態（心停止状態）を心室細動とよびます。この心室細動が起こると、脳や腎臓、肝臓など重要な臓器にも血液が行かなくなり、やがて心臓が完全に停止して死亡してしまう、とても危険な状態です。心臓が原因の突然死の多くは、この心室細動を起こしています。

心室細動は、心筋梗塞の発作など心臓病が原因で起こることが多いのですが、胸にボールが当たったとき（心臓震とう）など、まったく健康な人でも、心室細動が突然起こることがあります。ですから、スポーツを行う場所や人の集まる場所などにはAEDの備えてあるのです。



新河端病院 理念

信頼と安心の医療

1. 患者様に感動をしていただける医療を実践します
1. 患者様に選んでいただける病院づくりを実践します

「患者さまの権利」

患者さまには次のような権利があります。私たちはその権利を尊重するような医療を行います。

- ・ 医療を受ける権利
- ・ 知る権利
- ・ 自分で決定する権利
- ・ プライバシーを守られる権利



医療法人 医修会 新河端病院